



文部科学大臣賞争奪

第一回

# 全日本健康 麻将選手権

主催 全日本健康麻将協議会

全日本健康麻将選手権について  
この大会は生涯学習の観点からどなたでも参加出来る大会として毎年、全国で予選会を開催し、年に一度決勝戦を実施します  
平成28年度 決勝戦 概要  
開催地：石川県 金沢市  
会場：ホテル金沢 JR金沢駅から徒歩1分  
時間：12時から17時  
表彰：上位者他、副賞多数  
申込：各都道府県の主管団体へ

全国で誰もが参加できる予選会が実施され、年に一度の決勝戦で優勝者を称える大臣賞が授与されることは、麻将にとってとても素晴らしいことです！今年度は、石川県での決勝戦ですので皆さんとお会いできることを楽しみにしていますので頑張ってください。



主催団体の情報

全日本健康麻将協議会 特別顧問 井出 洋介

主催：全日本健康麻将協議会 〒141-0031 東京都品川区西五反田2-4-2東海ビル2階 <http://8141.info>



# 全日本健康麻将協議会

日本中に健康麻将を

電話: **070-6484-8141**

受付時間: 平日 10:00 ~ 17:00 (留守電あり)

## 理念と組織

### 理 念

全国の健康麻将（マージャン）を開催する市民サークルを集結し普及に必要不可欠な「地域交流」を目的とし、生き生きと暮らせる活力ある高齢化社会の構築に貢献します。

### 設立意思

平成27年7月22日 長野県松本市で開催された「健康マージャンサミット」に於いて 市民サークルが集結できる団体の必要性について議論し集まった代表の方々の意志により設立の準備を進めました。

今後も公共施設を利用した健康麻将を運営する市民サークルの活動が介護予防の観点から、より活発になると予想されます。支えているのは地元のボランティアであり支えられる側も生き甲斐となっていますが、各地の活動は限定的であり情報発信できる団体がありませんでした。そこで個々の活動を全国に発信でき共同して活動できる団体の必要性を感じ、積極的に活動されている主宰者が集まり設立する運びとなりました。

### 組織図

健康麻将の提唱者である井出洋介プロに「特別顧問」としてご参加頂き、運営してまいります。





# 全日本健康麻将協議会

日本中に健康麻将を

電話: **070-6484-8141**

受付時間: 平日 10:00 ~ 17:00 (留守電あり)

## 全日本健康麻将選手権

### 文部科学大臣賞争奪「全日本健康麻将選手権」 開催要項

このイベントは当会の中心的事業として位置づけ、生涯学習の観点からどなたでも参加出来る大会として毎年、全国で予選会を開催し、年に一度決勝戦を行う事業です。

- 大会名 : 文部科学大臣賞争奪「全日本健康麻将選手権」
- 日時 : 全国各地の主管サークルが6月から12月内で予選会を実施
- 参加費 : 参加費は各都道府県の主管サークルにお問合せください
- 会場 : 各都道府県の公共施設にて開催
- 回戦数 : 4回戦 (50分/1回戦) 打ち掛け局終了まで
- 決勝戦選出人数 : 各都道府県から4名の選出 (4名以上の参加は届出制)
- 拠出金 : 決勝戦1名につき2万円を事業予算とする
- 旅費及び交通費 : 選手の旅費交通費は各予選会にて1名500円を捻出し補助
- 告知 : 各都道府県の市町村広報及び新聞誌にて募集
- 申込 : 各都道府県の主管サークルへ申し込む
- 主催 : 各都道府県の主管団体
- 申請団体 : NPO法人 健康麻将全国会
- 後援 : 主管サークルが各都道府県の該当課へ後援名義申請
- 決勝戦 : 今期は石川県で平成29年1月29日(日)に開催
- ルールとマナー :

## プレー上の注意点

## 「全日本健康麻将選手権」規則

1. 対局の開始時（終了時）は挨拶を交わし始めましょう
2. 山積みは牌を完全裏返して親を中心に混ぜ（東や西に限定せず2牌掴みも禁止）、全ての牌が裏返しの状態で親が積み始めたら（親の掛け声不要）子も積み始めましょう。
3. 牌山を全員が前に出し井桁にしサイコロを振りましょう。  
サイコロは誰の山にも当てず中央に転がし、片付けも親が第一打後に右隅に置きましょう。  
なお親は第一打の前に1.配牌完了、2.ドラの表示、3.リンシャンパイの移動を確認する
4. 全ての行為は発声を優先し、発声ははっきりと他の3人に聞こえるようにしましょう。
5. 言動や態度には細心の注意を払いましょう。
  - ①ルールやマナーに関して対局中は正しい意見でも直接指摘せず、審判を呼びましょう。
  - ②手牌に関する発言は誤解を招きますので口にせず、局終了後の「解説」も慎みましょう。
  - ③点棒の支払いは投げず、お釣りがあがる場合は「何点おつり」と声を掛けてあげましょう。
  - ④立て膝、肘を卓につく、足組などは慎み姿勢良くゲームをしましょう。
6. 喰い仕掛けの手順は1.「発声」2.「開示」を守り「取牌」「打牌」は強要しません。
7. 捨て牌は六枚切りにし、打牌は強打せず、呼称せずに捨てましょう。
8. 常に手牌は立てておき、アガった人は理牌（見易く並べること）してから倒しましょう。
9. 流局時にノーテンなら静かに手牌を伏せましょう。他家のアガリ時も静かに伏せましょう。

## ルール

喰いタンあり・後付けありのルールです（アガった瞬間に1翻あればよい）

◇東南戦、30000点持ち 50分/1局で打ち掛け局終了まで ※順位点はありません

◇記録は素点記入（例：36500）で集計結果は+▲の表示となる（PC自動計算）

合計はトップが確認し集計所に持参。もし合計が多い時はトップから引き少ない時はそのまま

◇ノーテンは場3千点。連チャン（聴牌連チャンあり）は一本場につき300点。親がノーテンなら親流れて、オラスならゲーム終了。（供託点は誰にも加えない）

◇30符4翻（役+ドラ）は子で8000・親で12000

◇喰い換えあり ※二三四の面子から一萬をチーして四萬を捨て一二三にすることが出来る

◇形式テンパイあり。（自分が待ち牌をすべて使っている時は無効）

◇途中流局なし（九種倒牌・四風連打・四人リーチ）、及び流し満貫なし

◇あがり者は常に一人。（同時あがりは頭ハネ）

◇グループルールなし（人和、カン振り、嶺上開花ツモでの責任払い、役満の特例 なし）

◇役マンのパオ（責任払い）は大三元の3フーロ・大四喜の4フーロ目をボンあるいはカンさせた時とし、ツモは全額・ロンは半額負担

## リーチ

◇フリテンリーチはツモあがりのみ ◇リーチ後のツモ牌選択あり

◇一発・裏ドラ・槓ドラ・槓裏ドラあり ◇ノーテンリーチは流局時にチョンボ

◇リーチ後の暗槓はメンツ構成（待ち牌ではない）が変わらない場合のみ

例）――三四四四での一もメンツ構成が変わるため槓はできない（一二三が無くなる）

## 罰則 ※但し罰則の運用は審判に従う

◇チョンボ 手牌を倒牌、及びゲーム続行不能にした場合は12000点を供託欄に記入し終了時に本人から差し引く。再度ゲームはやり直し(その局の供託点は戻す)

◇1000点罰則 第一発声行為が出来ない場合は千点を供託欄に記入し終了時に本人から差し引く。同巡内での発声行為できずそのままゲームを続行する

◇アガリ放棄 誤ロン及び誤ツモ

◇ボン(チー)ロン 一瞬で倒牌するケースが多くアガリ形も正しいため認めるが1000点を供託欄に記入し終了時に本人から差し引く